

# モデル児童図書リスト (幼 児)

令和2(2020)年4月発行 福岡市総合図書館 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-7-1  
TEL 092-852-0621 FAX 092-852-0609  
<http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/>



## おほしさまのちいさなおうち

渡辺 鉄太/文

加藤 チャコ/絵

瑞雲舎 2018年 Eオ

男の子は、お母さんからお星さまのお家を探すようにいわれ、探検に出発。お星さまは、扉も窓もない、小さな赤いお家に住んでいるみたいだけど、さてどこにあるのかな？英語を話す国々で、くり返し語られてきた物語。



## がたごとがたごと

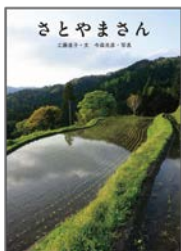
内田 麟太郎/文

西村 繁男/絵

童心社 1999年 Eガ

がたごとがたごとお客をのせて、がたごとがたと列車ははしる。街をぬけ、森をぬけ、夜になり、あれあれ、なんだかおかしいぞ？

意外な展開にびっくり！不思議で楽しい絵本。列車は続編『たたたんたたん』に続いていく…。



## さとやまさん

工藤 直子/文

今森 光彦/写真 アリス館

2018年 Eサ

季節ごとの里山の様子が、優しい語り口の言葉と、自然いっぱいの美しい写真で表現された絵本。木々の変化、生き生きとした虫や動物たちの姿、風の音を身近に感じ取ることができる。「さとやまさん」の楽譜も掲載。



## すなのたね

シビル・ドラクロワ/作

石津 ちひろ/訳 講談社

2018年 Eス

サンダルからこぼれおちたすなを、たねみたいにまいてみよう！パラソルが出てくる？アイスクリームも？なつへ名残惜しさを抱く姉弟に、二人の思いをくみとってくれたパパとの約束で嬉しさが温かく広がる絵本。



## そうきばやしのスもうたいかい

広野 多珂子/作

廣野 研一/絵

福音館書店 2016年 Eソ

雑木林に住む虫たちの相撲大会の始まり、始まり。対戦する虫の組み合わせがおもしろい。大物のクワガタとカブトムシの取組は、すぐには勝負がつかない。さて、軍配はどちらに。虫の様子が生き生きと描かれている。



## ヒキガエルがいく

パク ジョンチェ/作

申 明浩/訳

広松 由希子 訳

岩波書店 2019年 Eヒ

トン、トン…とヒキガエルが登場する。トトトンと2匹3匹…とカエルの行進さながらの庄巻の場面。太鼓の音だけでヒキガエル達を描く韓国生まれの絵本。生きとし生けるものへの讃歌としても味わいたい。



### みんなであそぶわらべうた

近藤 信子／編・遊び方指導

梶山 俊夫／絵

福音館書店 1997年 Eミ

「ずくぼんじょ」「どんどんばしわたれ」「うまはととし」「さよならあんころもち」等々、歌い継がれたわらべうたを、のびやかであじのある絵とともに紹介した絵本。遊び方や楽譜も載っている。



### もりのおふろ

西村 敏雄／さく

福音館書店

2008年 Eモ

もりのおふろに動物たちが次々とやってきて、輪になって背中を洗い合う。暖かみのある色づかいで描かれ、どの場面も実に気持ちよさそう。「ごしごしゆっしゅっ」と声に出し、一緒に湯舟へ飛びこもう。



### ロバくんののみみ

ロジャー・デュボアザン／さく

こみや ゆう／やく

好学社

2019年 Eロ

ロバくんは水に映った自分の耳を見て、ひょろっと長くてだらしがないことがっかり。そこで友達動物に相談するが、どれもうまくいかない。ロバくんにあうのはどんな耳？個性的な動物達の表情も豊かな楽しい絵本。



### ぎゅぎゅぎゅー

駒形 克己／作・絵

KADOKAWA

2018年 Eギ

ぴちっ、ぴつんぴつん…とふたつのまるが登場して始まるお話。次第にいろんな色のまるが増えて楽しくなってくる！つながるまるはどうなっていくのか、まるの楽しい音で広がっていく冒険をおいかけてみよう！



### どうぶつだあれかな

～たのしいあてっこえほん～

かきもと こうぞう／絵

はせがわ さとみ／文

学研 2018年 Eド

らいおんのぼうやがあそびにでかけると、ながーいはながみえたよ。だあれかな？

ふたつのおやまはだあれ？ぎざぎざしっぽはだあれ？心とむす挿絵でつづる、楽しいあてっこ絵本。

幼児期は想像する楽しさを知る時期です。読書ができるための準備期間ともいえます。たくさんのお話や物語絵本に出会って絵から、耳からの読書に親んでもらいたいものです。言葉を知らない赤ちゃんでも絵本の世界を楽しむことができます。赤ちゃんを大切に思う大人と、本を間にやさしい時間が持てますように願っています。

# モデル児童図書リスト (小学1・2年生)

令和2(2020)年4月発行

福岡市総合図書館 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-7-1

TEL 092-852-0621 FAX 092-852-0609

http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/



## おうち

中川 ひろたか/作

岡本 よしろう/絵

金の星社 2018年

Eオ

“おうち”ってどんなところ？人も動物たちもそれぞれ“おうち”に帰るけれど、なぜおうちに帰ってくるのかな？では、おうちを失くした人はどうするのだろうか？“おうち”についてじっくりと考える本。



## 漢字はうたう

杉本 深由起/詩

吉田 尚令/絵

あかね書房 2018年

Eカ

〈外〉という漢字は楽しそう。トトと心がかけて、タタタとからだは追いかける。リズムのって飛び出そう。漢字の形からイメージされた詩の絵本。やさしい絵と季節を感じる言葉で紡がれる。声に出して読んでみよう。



## たったひとつのドングリが ：すべてのいのちをつなぐ

ローラ・M. シェーファー/ぶん

アダム・シェーファー/ぶん

フラン・プレストン=ガノン/絵

せな あいこ/訳

評論社 2018年 Eタ

地面に落ちたひとつのドングリは、芽を出し木となる。その木に鳥がきて、種を落とす。種は花をさかせ、実となり、それを食べる動物たちがやってくる…。

めぐる命を美しいイラストと簡潔なことばでわかりやすく描いた。



## てんぐ

杉山 亮/作

加藤 休ミ/絵

ポプラ社 2018年

Eテ

昔むかし、悪い天狗が和尚さんの法力で木に変えられていたが、留守番中の小僧さんが、その術を解いてしまう。天狗は小僧さんを連れ去り、天狗にしてしまおうとするが…日本で語り伝えられてきた天狗が迫真の絵で描かれる。



## へいわとせんそう

たにかわ しゅんたろう/ぶん

Noritake/え

ブロンズ新社 2019年

Eハ

へいわの(時の)わたしたちとせんそうの(時の)わたしたち…想像してみよう。何がちがうのだろう？家族や身の回りのこと。では、“みかた”と“てき”のちがうところは？シンプルながら力強い線と多くを語らない明快な言葉で描かれる「まちがいさがし」が胸に迫る。



## みずとはなんじゃ？

かこ さとし/作

鈴木 まもる/絵

小峰書店 2018年

Eミ

わたしたちのまわりにある水。水蒸気になって消えたり、固い氷になったり、忍者のように姿を変える。水の不思議な性質や、大切な役割を、わかりやすく描いている。かこさとしが最後に手がけた科学絵本。



### 虫のしわざ探偵団

新聞 孝 / 写真・文

少年写真新聞社

2018年

486シ

はやし、そうげん、で、あ、いろいろ、むし、  
林や草原で出会う色々な虫のしわざ。たくさんの  
かくだいしゃしん、とくちょう、えが、  
拡大写真と、特徴をわかりやすく描いたイラストを  
たどっていくと、そのヌシが見つかりそう。  
むし、たんていだん、さが、  
虫のしわざ探偵団になって探してみよう！



### こだぬきコロッケ

ななもり さちこ / 作

こば ようこ / 絵

こぐま社 2018年

913ナナ

こだぬきのポン吉は化けるのがへたで怒られてば  
かり。ある日、ふて寝していたポン吉を腹ぺこのお  
かみがコロッケとまちがえてガブリ…。ポン吉とお  
かみのコロッケをめぐるゆかいなお話。さし絵も楽  
しい。



### そらのかんちゃん、 ちていのコロちゃん

東 直子 / 作

及川 賢治 / 絵

福音館書店 2018年 913ヒガ

くも、うえ、くに、  
雲の上の国にすむかんちゃんは、ある日火山の中  
の温泉プールにおっこちてしまう。そこには地底の  
くに、  
国のコロちゃんがいて…。

しずくジュースやようがんケーキなど、ワクワク  
するような食べ物も登場。3つのお話を収録。



### もりのゆうびんきょく

舟崎 靖子 / 作

舟崎 克彦 / 絵

偕成社 1992年

913フナ

はりねずみの郵便屋さん、森のみんなに手紙を  
届けるのがお仕事。ところが、おひるのサンドイッ  
チと一緒に配達用の手紙を食べてしまったのでさあ  
たいへん  
大変！

どうぶつの森の愉快なお話 “もりはおもしろラン  
ド” シリーズ第1作。



### ホイホイとフムフム : たいへんなさんぽ

マージョリー・ワインマン・

シャーマット / 文

バーバラ・クーニー / 絵

福本 友美子 訳

ほるぷ出版 2018年 93シ

フムフムを散歩に誘いにやってきたホイホイ。  
うた、うた、うた、うた、うた、うた、うた、うた、うた、うた、  
歌を歌って、草の上に寝転んで、きれいな空を見  
て、ふたりは自然をたっぷり満喫。最初は乗り気  
じゃなかったフムフムだけど、次第に楽しくなっ  
てきて…。のんびり気分になれる。

文字を覚え始め、ひとりで本を読む楽しさを  
知る時期です。子どもたちが活躍する物語を楽  
しんだり、科学絵本などを通して自分の世界を  
広げていってもらいたいものです。ひとりで読  
めるようになったとはいえ、時には大人の人が、  
自分が好きだった本などを読んであげてはいか  
がでしょう。

# モデル児童図書リスト (小学3・4年生)

令和2(2020)年4月発行

福岡市総合図書館 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-7-1

TEL 092-852-0621 FAX 092-852-0609

http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/



## おとうさんのちず

ユリ・シュルヴィッツ／作

さくま ゆみこ／訳

あすなろ書房 2009年 Eオ



## スサノオ - 日本の神話 -

飯野 和好／文・絵

パイインターナショナル

2018年 Eス

「ぼく」の家族は戦争で何もかも失ったけれど、おとうさんが買って来た地図を見ていると、世界の国々を空想して魔法の時間をすごせた。作者自身の幼い頃の話し。ページをめくる度に想像の風景が鮮やかに広がる絵本。

「八岐大蛇」として言い伝えられる日本神話の絵本。人々におそれられるものに勇敢に立ち向かう魅力的なスサノオの神様の御姿を、ダイナミックな絵があまるところなくつたえてくれる!



## スムート - かたやぶりなかげのおはなし -

ミシェル・クエヴァス／文

シドニー・スミス／絵

岩城 義人／訳

BL出版 2018年 Eス



## 徂徠豆腐

宝井 琴調／文

ささめや ゆき／絵

福音館書店 2018年 Eソ

スムートは男の子の影のなまえ。元気のない男の子に退屈なスムートは、ある日男の子から離れると、とんで、はねて、歌いだした! のびのびと自由に生きるすばらしさを描き、わたしたちに元気を与えてくれる絵本。

とうふ好きのだんなに毎日とうふを届ける七兵衛さん。だんなは「まとめて払う」と言うけれど、あてのない約束でも七兵衛さんは…。後に有名になるおさむらいをめぐる、どこかユーモラスな講談絵本。



## こどものための防災教室 - 災害食がわかる本 -

今泉 マユ子／著

理論社 2018年 36イ



## 星空を届けたい - 出張プラネタリウム、はじめました! -

高橋 真理子／文

早川 世詩男／絵

ほるぷ出版 2018年 44夕

地震・台風・感染症…、私たちの周りには危険が潜んでいる。非常食の選び方、ビニール袋でごはんやおかず・ラーメンを作る方法、火や水を使わずに簡単にできるレシピの紹介など、ものの時に役立つ1冊。

元気な人だけでなく、目が見えない人や長期入院で外出ができない子供達にも、星空を届けたい。移動式プラネタリウムを持って、病院等で「出張プラネタリウム」を始めた著者の思いが伝わる1冊。星空に関するコラムも充実。

うらへ続きます



### どうぶつ四字熟語えほん

石井 聖岳 / 作

のら書店 2018年 81頁

〈猪突猛進〉 後先を 考えずに、目標に向かってまっしぐらに突き進んでいく様子。挿絵は前だけを見て勢いよく走るいのしが描かれている。33の四字熟語が、簡潔な意味と動物たちのユーモアいっぱいの挿絵で説明されている。



### あさって町のフミオくん

屋田 弥子 / 作 高畠 那生 / 絵

ブロンズ新社 2018年 913頁

あさって町に住むフミオくんの日常はどこかヘン。ウシに息子と間違えられたり、がいこつになったおじさんとプールに出かけたり。

君もフミオくんと一緒に、不思議な世界に迷い込んでみないかい？4つのお話を収録。



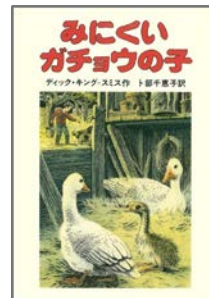
### くしゃみくしゃみ天のめぐみ

松岡 享子 / 作

寺島 龍一 / 画

福音館書店 2002年 913頁

くしゃみ、しゃっくり、いびき、おならにあくび。止めたくても止まらない、ちょっとはずかしい体の生理現象をユーモアたっぷりに描いた五つのお話。筆書きのような挿し絵は、味わい深くあたたかい。



### みにくいガチョウの子

ディック・キング=スミス / 作

ト部 千恵子 / 訳

デヴィッド・パーキンス 絵

岩波書店 1994年 93頁

ジャックは鳥が大好き。動物園からこっそり持ち帰ったダチョウのたまごを、飼っているガチョウにあたためさせた。ガチョウの子として生まれたダチョウは、次々と騒動を巻き起こす。少年とダチョウの成長を描いた物語。



### 魔女のむすこたち

カレル・ボラーチェク / 作

小野田 澄子 / 訳 岩波書店

2018年 98頁

人間の小学校に通い始めた陽気な兄弟エドダンとフランシモルは、魔法の力で子ども達に大人気となる。ある日、遠足の途中で夜の森に迷いこみ、山賊やカッパに出会う。とんでもない冒険を重ねていく、ゆかいな物語。

友だちも増えて大勢で行動する楽しさも知る頃です。好奇心も強くなり、未知の世界へのあこがれも強くなり、興味の幅も広がってくるでしょう。物語に限らず、科学読み物など様々なジャンルの本を自分で選んで楽しんでもらいたいです。

# モデル児童図書リスト (小学5・6年生)

令和2(2020)年4月発行

福岡市総合図書館 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-7-1

TEL 092-852-0621 FAX 092-852-0609

http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/



## 考える練習をしよう

マリリン・バーンス／著

マーサ・ウェストン／絵

左京 久代／訳

晶文社 2015年 14パ

生きてると、いろんな問題にぶつかる。そんな時、上手に考えて進んでいけたらいいよね。「6本の棒を使って正三角形を4つ作るには？」などの楽しい問題を交えながら、人生をきりひらいていくための自由な思考力をつける本。



## エベレスト ～命・祈り・挑戦～

サングマ・フランシス／文

リスク・フェン／絵

千葉 茂樹／訳

徳間書店 2019年 29フ

五千万年前に誕生した世界で一番高い山、エベレスト。その地の気候や息づく動植物、聖なる地としての姿、語り継がれる伝説、登山について等、エベレストの魅力がたくさん詰めこまれた本。



## ダーウィンの「種の起源」

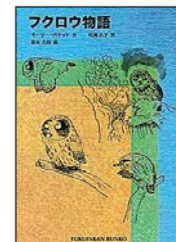
～はじめての進化論～

サビーナ・ラデヴァ／作・絵

福岡 伸一／訳

岩波書店 2019年 46ラ

種とはお互いによく似ていて、ともに子孫をのこせる動物や植物のグループのこと。ダーウィンは生き物にたくさんの種ができた理由、進化の様子を解き明かしていく。きれいなイラストと豊富な解説で楽しむ科学絵本。



## フクロウ物語

モーリー・バケット／作

松浦 久子／訳

岩本 久則／画

福音館書店 2004年 488バ

野生動物リハビリセンターに持ちこまれたモリフクロウのボズ。愛らしく人なつこいのだが、思わぬ騒動を次々とまき起こす。センターを運営する一家の奮闘ぶりとフクロウの生態をユーモラスに描くノンフィクション。



## うちは精肉店

本橋 成一／写真と文

農山漁村文化協会 2013年

64モ

江戸時代から続く北出精肉店では、自ら育てた牛を屠畜し、解体・販売してきた。肉が私たちの食卓に並ぶまでをモノクロの写真でとらえ、生きること、いのちをいただくということについて深く迫った一冊。



## ことばハンター

～国語辞典はこうつくる～

飯間 浩明／著

ポプラ社 2019年

81イ

著者の飯間さんは「ことばハンター」。国語辞典を作るため、街やインターネットの中から新しい言葉を探し出す。「やばい」「ガチ」「アイドル」…さあ、辞書にはどう載せる？作者は小説『舟を編む』のモデルにもなった。



### 天からの神火

久保田 香里／作  
小林 葉子／絵  
文研出版 2018年  
913 クボ

奈良時代、何をやってもうまくいかない郡司の子柚麻呂は、郷の少年早矢太と出会ったことで、立場の違いに悩みながらも、自分を磨き、立派な成長を遂げていく。時代背景も丁寧で分かりやすい。



### 昨日のぼくのパーツ

吉野 万理子／著  
講談社 2018年  
913 ヨシ

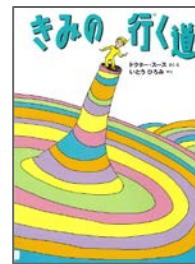
大志は、友達と学校でウンコをしない競争を始めたら、我慢した結果便秘になってしまう。周りの人に相談しづらいトイレの悩みを抱える人が、身近にたくさんいたことに気づいた大志が始めたことは…。悩みを解決へと優しく導く物語。



### 妖精ディックのたたかい

K. M. ブリッグズ／作  
山内 玲子／訳  
コーディネリア・ジョーンズ／絵  
岩波書店 1987年 93p

ディックは家つき妖精。宝を守り、家が未長く栄えるよう人間に仕えている。17世紀のイギリスを舞台に、”見えないけれど側にいる者たち”が奮闘する。役目を果たし、ディックが人間から贈られたものは…。



### きみの行く道

ドクター・スース／さく・え  
いとう ひろみ／やく  
河出書房新社 2008年  
Eキ

人生にはいい時もわるい時もある。スランプ、迷い、孤独…。それでも進んでいくこと、用心して、機転をきかせて、明るいほうへ。  
現代のマザーグースと呼ばれる著者が晩年に残した、エールいっぱい生きるヒント。



### この計画はひみつです

ジョナ・ウィンター／文  
ジャネット・ウィンター／絵  
さくま ゆみこ／訳  
鈴木出版 2018年 Eコ

のどかな場所で、あらゆることが「ひみつ」の計画が進んでいく。ここではたらく人々には、この場所のことも口止めされていた。そして本の中でだんだん明かされていくひみつ。これは本当にあったお話だ。

単にあらすじだけでなく作品のメッセージを感じ、評価したり鑑賞したりして読書を楽しむようになってくる時期ですね。直面する問題もさまざまでしょう。人生をよりよく生きてゆく勇気を与えてくれる作品に、多く出会ってほしいものです。